

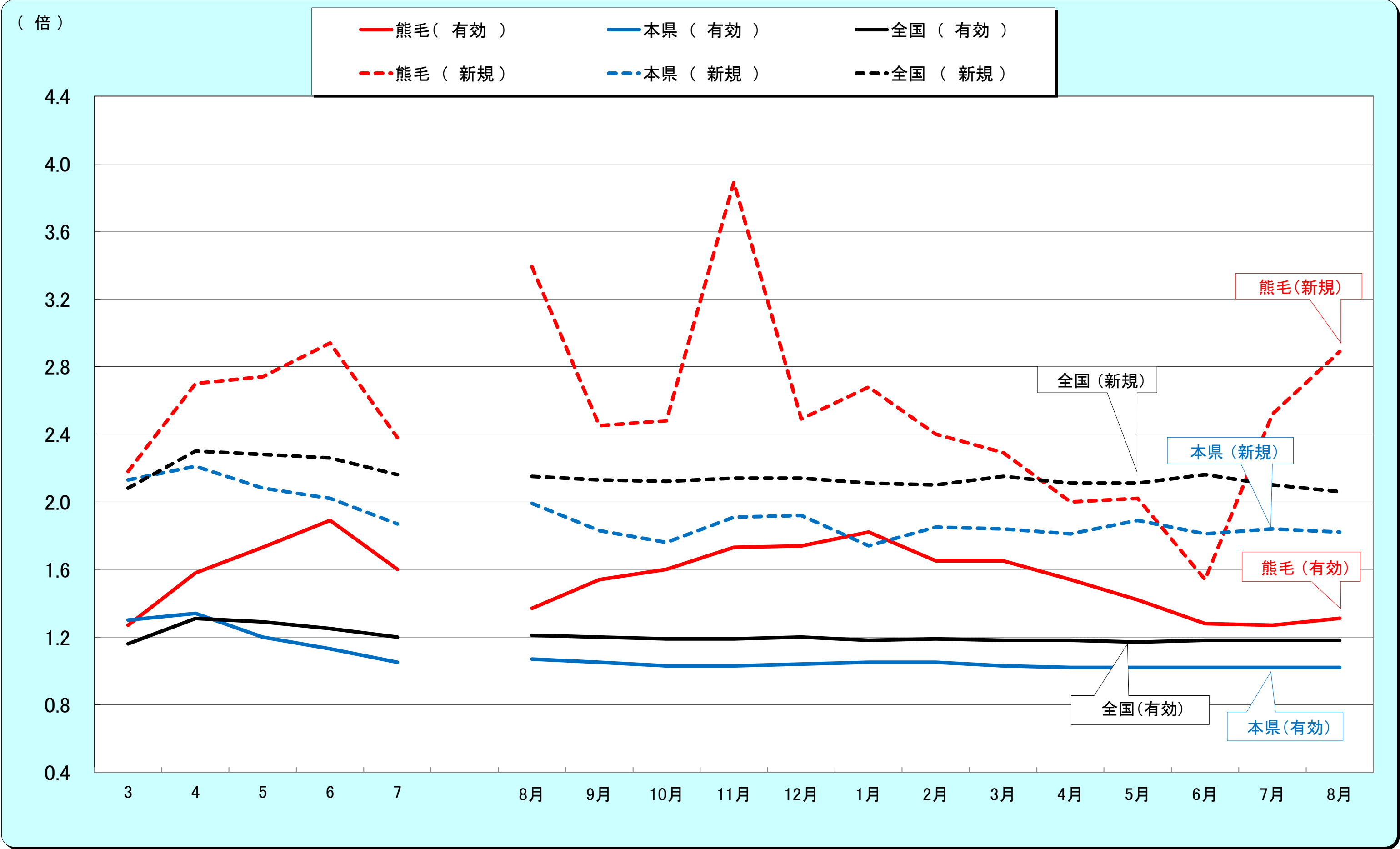
ハローワークくまげ管内の最近の雇用失業情勢

(令和8年8月分)

概 況

- 鹿児島公共職業安定所 熊毛出張所の8月の受理地別有効求人倍率(原数値)は、1.31倍となり、前月より0.04ポイント上がった。
- 鹿児島県の8月の受理地別有効求人倍率(季節調整値)は、1.02倍となり、前月と同ポイントだった。
- 全国の8月の受理地別有効求人倍率(季節調整値)は、1.18倍となり、前月と同ポイントだった。
- 鹿児島公共職業安定所 熊毛出張所の8月の就業地別有効求人倍率(原数値)は1.88倍となり、前月より0.02ポイント上がった。
- 鹿児島県の8月の就業地別有効求人倍率(季節調整値)は1.09倍となり、前月より0.01ポイント上がった。

1. 求人倍率の推移(パートを含む、年度平均は原数値、各月は季節調整値)



*令和7年12月以前の各月の整値は季節調整値替済み
*季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による
*ただし、くまげは原数値。

2. 求人の動き(パートを含む、原数値)

8月の有効求人数(パートを含む、原数値)は、前年同月に比べて、6.0%減少し、22ヶ月連続で減少した。≪増加した業種(対前年同月比)≫
医療、福祉業(25.0%増)は3ヶ月ぶりに増加、サービス業(225.0%増)は2ヶ月ぶりに増加、公務(100.0%減)は2ヶ月連続で減少した。
≪減少した業種(対前年同月比)≫
建設業(53.3%減)は2ヶ月ぶりに減少、製造業(61.1%減)は3ヶ月ぶりに減少、運輸業、郵便業(63.6%減)は2ヶ月ぶりに減少、卸売業、小売業(14.9%減)は2ヶ月ぶりに減少、宿泊業、飲食サービス業(66.7%減)は3ヶ月ぶりに減少した。
()内前年同月比(%)

	令和7年度 (月平均)		令和8年							
			5月		6月		7月		8月	
新規求人数	307	(▲ 14.1)	271	(▲ 19.6)	273	(▲ 3.5)	310	(11.9)	251	(▲ 22.0)
D 建設業	33	(▲ 25.8)	25	(▲ 49.0)	38	(▲ 9.5)	14	(40.0)	21	(▲ 53.3)
E 製造業	26	(▲ 11.4)	10	(▲ 9.1)	23	(35.3)	48	(33.3)	7	(▲ 61.1)
H 運輸業、郵便業	14	(▲ 37.5)	6	(▲ 25.0)	25	(▲ 19.4)	21	(133.3)	4	(▲ 63.6)
I 卸売業、小売業	37	(5.4)	41	(▲ 2.4)	19	(▲ 34.5)	58	(205.3)	40	(▲ 14.9)
M 宿泊業、飲食サービス業	36	(▲ 26.8)	34	(▲ 41.4)	39	(18.2)	33	(17.9)	17	(▲ 66.7)
P 医療、福祉業	89	(▲ 6.0)	110	(12.2)	53	(▲ 26.4)	82	(▲ 21.9)	105	(25.0)
R サービス業(他に分類されないもの)	19	(▲ 7.5)	9	(▲ 52.6)	31	(63.2)	12	(▲ 47.8)	13	(225.0)
S 公務	9	(▲ 33.1)	2	(▲ 75.0)	12	(200.0)	4	(▲ 33.3)	0	(▲ 100.0)
その他	45	(▲ 8.9)	34	(▲ 22.7)	33	(▲ 8.3)	38	(▲ 7.3)	44	(▲ 22.8)
有効求人数	901	(▲ 13.1)	830	(▲ 14.3)	836	(▲ 9.0)	826	(▲ 3.1)	808	(▲ 6.0)

3. 求職の動き(パートを含む、原数値。但し、「※うち34歳以下」と「※(新規常用求職者態様別内訳)」は臨時・季節を除く常用。)

8月の新規求職者数は、前年同月に比べ8.4%減と5ヶ月連続で減少した。
8月の有効求職者数は、前年同月に比べ1.3%減と3ヶ月連続で減少した。
8月の雇用保険受給資格決定件数は、前年同月に比べ27.8%増と4ヶ月ぶりに増加した。
※(新規常用求職者態様別内訳)をみると・・・
在職求職者(9.5%増)は2ヶ月連続で増加、離職求職者は前年同月比で増減無く、無業求職者(27.3%減)は4ヶ月連続で減少、事業主都合(8.3%増)は3ヶ月ぶりに増加、自己都合(10.5%減)は3ヶ月ぶりに減少した。
()内前年同月比(%)

	令和7年度 (月平均)		令和8年							
			5月		6月		7月		8月	
新規求職者数	129	(6.1)	134	(▲ 5.6)	177	(▲ 8.3)	123	(▲ 3.1)	87	(▲ 8.4)
44歳以下	41	(▲ 0.8)	43	(▲ 12.2)	38	(▲ 7.3)	37	(32.1)	29	(▲ 14.7)
※うち34歳以下	21	(0.4)	27	(▲ 6.9)	21	(5.0)	21	(16.7)	18	(▲ 21.7)
45歳以上	88	(9.6)	91	(▲ 2.2)	139	(▲ 8.6)	86	(▲ 13.1)	58	(▲ 4.9)
うち55歳以上	64	(6.4)	61	(▲ 14.1)	110	(▲ 3.5)	65	(▲ 9.7)	40	(14.3)
うち65歳以上	31	(2.2)	37	(▲ 7.5)	72	(12.5)	30	(▲ 33.3)	25	(56.3)
雇用保険受給資格決定件数	36	(5.7)	42	(▲ 23.6)	38	(0.0)	26	(▲ 13.3)	23	(27.8)
有効求職者数	565	(3.0)	585	(1.9)	653	(▲ 0.3)	652	(▲ 0.3)	619	(▲ 1.3)
44歳以下	173	(▲ 5.2)	183	(2.2)	187	(0.0)	178	(▲ 0.6)	180	(0.6)
※うち34歳以下	90	(▲ 2.4)	101	(7.4)	101	(2.0)	96	(1.1)	103	(3.0)
45歳以上	391	(7.1)	402	(1.8)	466	(▲ 0.4)	474	(▲ 0.2)	439	(▲ 2.0)
うち55歳以上	285	(5.2)	286	(▲ 4.0)	351	(▲ 1.4)	356	(▲ 0.8)	333	(1.8)
うち65歳以上	128	(3.4)	131	(▲ 11.5)	185	(1.6)	181	(0.0)	167	(5.0)
雇用保険受給者実人員	133	(20.2)	139	(36.3)	171	(37.9)	153	(▲ 7.8)	147	(▲ 8.1)

※(新規常用求職者態様別内訳) ()内前年同月比(%)

	令和7年度 (月平均)		令和8年							
			5月		6月		7月		8月	
新規常用求職者	118	(5.8)	120	(▲ 11.1)	109	(▲ 12.8)	104	(9.5)	82	(▲ 1.2)
在職求職者	20	(▲ 3.2)	16	(14.3)	12	(▲ 7.7)	20	(42.9)	23	(9.5)
離職求職者	86	(7.2)	93	(▲ 14.7)	88	(▲ 10.2)	75	(8.7)	51	(0.0)
うち事業主都合	19	(17.3)	30	(50.0)	23	(▲ 34.3)	13	(0.0)	13	(8.3)
うち自己都合	61	(4.7)	59	(▲ 27.2)	59	(0.0)	57	(9.6)	34	(▲ 10.5)
無業求職者	12	(12.6)	11	(▲ 8.3)	9	(▲ 35.7)	9	(▲ 25.0)	8	(▲ 27.3)

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

4. 就職の動き(パートを含む。但し、※「うち34歳以下」は臨時・季節を除く常用。)

8月の就職件数(パートを含む)は、前年同月に比べ37.5%増と3ヶ月ぶりに増加した。

() 内前年同月比(%)

	令和7年度 (月平均)		令和8年							
			5月		6月		7月		8月	
就職件数	46	(▲ 5.0)	46	(4.5)	44	(▲ 8.3)	37	(▲ 11.9)	33	(37.5)
44歳以下	16	(▲ 14.9)	19	(0.0)	23	(27.8)	17	(88.9)	17	(112.5)
※うち34歳以下	9	(▲ 21.0)	14	(16.7)	13	(8.3)	10	(150.0)	10	(42.9)
45歳以上	29	(1.4)	27	(8.0)	21	(▲ 30.0)	20	(▲ 39.4)	16	(0.0)
うち55歳以上	18	(▲ 7.2)	16	(14.3)	10	(▲ 44.4)	11	(▲ 50.0)	12	(50.0)
うち65歳以上	6	(▲ 12.8)	2	(▲ 71.4)	3	(▲ 40.0)	3	(▲ 57.1)	5	(0.0)
雇用保険受給者	11	(2.4)	13	(▲ 13.3)	15	(25.0)	11	(0.0)	12	(33.3)

合

5. 就業地別の求人数を用いた有効求人倍率(原数値)

「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」とは
→実際に就業する都道府県を求人地として集計した有効求人倍率。
なお、通常発表している都道府県の有効求人倍率は、求人を受理した場所を求人地として集計している。
○ 本社が多く所在する地域では、受理地別の有効求人倍率より「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率が低い傾向がある。
※今月の熊毛出張所の就業地別有効求人倍率は1.88倍で受理地別有効求人倍率(1.31倍)と比べて0.57ポイント高かった。

	① 有効求職者数	② 有効求人数	③ 就業地別 有効求人数	④ 有効求人倍率 ②／①	⑤ 就業地別 有効求人倍率 ③／①	⑥ 差 ⑤ — ④
令和7年8月	627	860	1,405	1.37	2.24	0.87
9月	579	889	1,392	1.54	2.40	0.87
10月	565	903	1,368	1.60	2.42	0.82
11月	513	885	1,353	1.73	2.64	0.91
12月	497	867	1,306	1.74	2.63	0.88
1月	500	911	1,297	1.82	2.59	0.77
2月	521	861	1,254	1.65	2.41	0.75
3月	555	915	1,318	1.65	2.37	0.73
4月	558	857	1,241	1.54	2.22	0.69
5月	585	830	1,210	1.42	2.07	0.65
6月	653	836	1,202	1.28	1.84	0.56
7月	652	826	1,215	1.27	1.86	0.60
令和8年8月	619	808	1,163	1.31	1.88	0.57

(資料出所)鹿児島労働局
※ 1件の求人に複数の就業地があり、就業地毎の求人数が明確でない場合、それぞれの就業地に順番に求人を割り当てて配分している。

6. 完全失業率(全国)

	5年平均	6年平均	7年平均	4月	5月	6月	7月	令和8年 8月
完全失業率 (%)	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.5
完全失業者数 (万人)	178	176	176	193	185	178	169	180

※季節調整値